



2011年8月10日

お客様向け資料

BNP パリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

2011年8月9日のブラジル株式市場の上昇について

市況概況：

2011年8月9日のボベスパ指数は、割安感が高まっていることや、米国株式市場の上昇などを背景に、前日比5.1%高の51,150.90で引け、50,000ポイントを回復しました。

ボベスパ指数は割安感が高まりから幅広い銘柄に買いが入り、寄り付きから値上がりしました。後場では一時下げに転じたものの、引けにかけて値を戻し、終値では指数構成66銘柄のうち61銘柄が上昇、3銘柄が下落、2銘柄が変わらずと、ほぼ全面高の展開となりました。

原油先物価格（WTI）は期近先物が大幅続落しました。ただ時間外取引では値を戻し、8月10日午前9時53分現在、1バレル=81.29米ドル（出所：ブルームバーグ）で推移しています。商品はCRB指数が前日比0.5%安の316.12で取引を終了しました。

エネルギー関連では、石油株のペトロプラスが前日比2.7%高、OGXは12.6%高となりました。

また、鉄鉱石大手ヴァーレが5.1%高、鉄鋼株では、ナショナル製鉄が7.0%高、ジェルダウが3.2%高、ウジミナスが4.5%高となりました。

銀行株も反発し、イタウ・ユニバンコが6.9%高、ブラジル銀行が7.1%高、ブラデスコ銀行が5.5%高、BM&Fボベスパは5.7%高となりました。

そのほか、不動産および住宅関連はシレラが11.2%高、MRVが9.6%高、PDGが13.4%高となり、製造業ではエンブラエル（航空機）が6.0%高などとなりました。

一方、公益、食品、通信、ヘルスケアなどのディフェンシブ・セクターの銘柄は、相対的に小幅な値動きでした。

為替市場でも、ブラジルリアルが値を戻し（買われて）おり、対米ドルでは1米ドル=1.589リアル、対円では1リアル=48.47円で推移しています。（出所：ブルームバーグ8月10日午前10時34分現在）。

本資料は、BNPパリバアセットマネジメントブラジルが作成した資料をもとに、BNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社が、ブラジル市場に関する当社の見解を提供することを目的として、2011年8月10日に作成したものであり、法律に基づいた開示資料ではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の数値、図表、見解や予測などは本資料作成時点でのものであり、予告なく変更する場合があります。尚、本資料中の過去の実績に関する数値、表、見解や予測などを含むいかなる内容も将来の運用成績を保証するものではありません。



今後の見通し：

ブラジルでは、インフレ懸念の台頭から、年初来5回の政策金利の引き上げが行われ、6月の鉱工業生産が前月比-1.60%と前月比で減少したほか、7月のPMI（製造業購買担当者）指数も47.8と、2ヶ月連続して景況感の分かれ目とされる50を下回りました。

また、与信残高の伸び率も2010年12月の39.5%から、今年6月には35.0%に低下しており、延滞率も上昇するなど、ブラジル経済は減速していると考えられます。

一方で、ブラジルの金利水準は世界的に見ても高く、景気の下支えが必要な場合は、直ちに金融緩和策をとることが可能であるほか、銀行セクターの自己資本比率は平均で16.9%（BIS基準は8%以上）と高水準であり、ブラジルの銀行は財務体質が健全であると考えられます。

こうしたことから、ブラジル経済は成長率が鈍化するものの、マイナス成長などの大幅減速に至る可能性は低いと見ています。

ブラジルの株式市場は、国内外の景気見通しに対する懸念から大きく売られました。しかし、ブラジルのマクロ経済は他国と比較すると相対的に安定しており、株価も、ボベスパ指数のPERが7.98倍と8倍を切るなど、2009年2月以降で最も割安な水準となっており、投資妙味が増していると考えられます。

ただ、足元では米国が再びリセッション（景気後退）入りする恐れがあるとの懸念や、欧州債務危機の拡大懸念といった海外要因により、先行き不透明感が高まっていることから、当面はブラジル市場に対して慎重な見方をとってまいります。

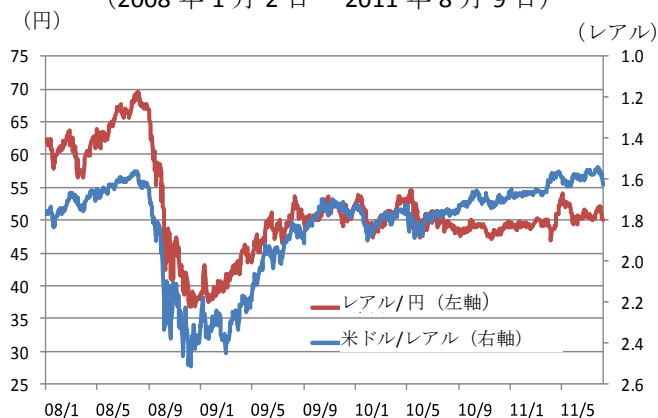
ボベスパ指数の推移

(2008年1月2日 - 2011年8月9日)



通貨レアルの推移

(2008年1月2日 - 2011年8月9日)



※ 上記のコメントは、本書面作成基準日のものであり、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

本資料は、BNPパリバアセットマネジメントブラジルが作成した資料をもとに、BNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社が、ブラジル市場に関する当社の見解を提供すること目的として、2011年8月10日に作成したものであり、法律に基づいた開示資料ではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の数値、図表、見解や予測などは本資料作成時点でのものであり、予告なく変更する場合があります。尚、本資料中の過去の実績に関する数値、表、見解や予測などを含むいかなる内容も将来の運用成績を保証するものではありません。